

## 7 ケータイ・ネットについて

携帯電話・スマートフォンやパソコンは、コミュニケーションの道具として、また、インターネットに接続して日常生活に必要な様々な情報を得るものとして、大人だけでなく、子どもたちの生活においても深く関わりのあるものとなってきています。

その一方で、様々なネットいじめやネット犯罪が起き、子どもが巻き込まれるケースが増加しています。また、子どもが被害者だけでなく加害者になるケースも出ています。



### ・携帯電話の利用率

小学生 5.4%  
中学生 2.8%  
高校生 1.0%

### ・スマートフォンの利用률

小学生 23.0%  
中学生 54.6%  
高校生 94.1%

【内閣府「青少年のインターネット利用環境実態調査（2017）」】

・SNS やブログ、ゲームサイトなどのコミュニティサイト（出会い系サイトを除く）を利用して犯罪被害にあった子どもの数は、1,736人。

【警察庁「平成28年度出会い系サイト及びコミュニティサイトに起因する事犯の現状」】

コミュニティサイトで被害にあった子どもの内訳

小学生・保護者 2.5%  
中学生・保護者 37.7%  
高校生・保護者 51.0%

【平成29年度版総務省インターネットトラブル事例集】

フィルタリングを使っていると回答した

小学生・保護者 27.2%  
中学生・保護者 47.4%  
高校生・保護者 45.8%

【内閣府「青少年のインターネット利用環境実態調査（2017）」】



### ネット社会と小学生

※実際に起きたトラブルです

スマホの過度な使用による日常生活への支障

#### ◆友人とのトークが連日深夜まで続き

無料通話アプリで友人とメッセージ交換（トーク）をするのが大好きなAさん。終わらせるタイミングがわからず、夜終らせるタイミングがわからず、夜遅くまでスマホを使う毎日でした。

#### ◇考えてみよう

友人関係が何より大切な時期ですが、生活習慣の乱れや睡眠不足は、健康や学習などにいろいろな影響がでてきます。適切な利用のためにできる工夫はありませんか？

A：睡眠について調べてみる B：ルールをつくってみる C：時間の使い方を見直してみる

【平成29年度版 総務省インターネットトラブル事例集】

#### → ◆遅刻や居眠りをするようになった

朝起きるのがつらくなり、眠たくて授業に集中できなくなりました。体調や成績にも影響が出ているのですが、友人とのトークはやめられません。



1 ケータイ・ネット等は、「光と影」があると言われています。良い面（助かっている点）、悪い面（困っている点）、それぞれについて考えてみましょう。

良い面

悪い面

2 ケータイなどについて、親としてどのようなことに注意したらいいのでしょうか。

---



---



---



---

3 話し合いの中で気づいたこと、参考になったことを書きましょう。

---



---



---



---

### POINT

子どもたちがケータイやパソコンを介してインターネットを利用し、トラブル・犯罪に巻き込まれる事件が増加し、子どもの心身への影響が懸念されています。

携帯電話等は大変便利なものであるとともに、非常に「危険性」をはらんだものです。家庭では、その「危険性」を教え、ケータイやネット利用のルール、マナーについて十分に話し合うことが大切です。また、苦手な分野だからと敬遠せず、保護者が進んで新しい知識を身につけるように努めることも大切です。